

2026年2月15日(7週目)主日礼拝

「聖なる都エルサレム」(黙示 21:9-14)

聖なる都エルサレムを理解するには対義語を理解する必要がある。対義語は、大きな都バビロンである。大きな都バビロンは、サタンが住むところである。悪霊につかれた場所であり、不品行に満たされた場所。どのような人がいる場所かが大切。特定の位置が大事ではなくて、誰がそこにいるかが大事。その場所に悪霊がいれば問題である。

1.聖なる都エルサレム	2.要らないもの	3.宝石である聖徒と教会
<p>▲聖なる都エルサレムは、神様がいらっしゃる場所であり、神様の子ども達がいる場所である。</p> <p>1)小羊の花嫁—黙示 21:9 (「ここに来なさい。私はあなたに、小羊の妻である花嫁を見せましょう。)</p> <p>・聖なる都エルサレムは小羊の花嫁(聖徒)がいる場所</p> <p>2)神の栄光—黙示 21:11 (都には神の栄光があった。その輝きは高価な宝石に似ており、透き通った碧玉のようであった。)</p> <p>・神様の栄光であふれている場所である。</p> <p>3)サイズ—黙 21:16 (都は四角で、その長さと同幅である。彼がそのさおで都を測ると、一万二千スタディオーンあった。長さも幅も高さも同じである。)</p> <p>・立方体であり、たて、横、高さが同じである。</p> <p>・神様がいらっしゃる場所をそのように建てるように。</p> <p>・日本の国土の13倍になる一大気圏以上の高さ。</p> <p>・全てが十分なほどの無限大の大きさである。</p> <p>○黙示 21:18 (その城壁は碧玉で造られ、都は混じりけのないガラスに似た純金でできていた。)</p> <p>・巨大な城壁がダイヤモンドで出来ている。</p> <p>4)土台石(12弟子)—黙 21:12 (都には大きな高い城壁と十二の門があって、それらの門には十二人の御使いがおり、イスラエルの子らの十二部族の名が書いてあった。)</p> <p>・城門が一つの真珠から掘り出されている。</p> <p>○黙 21:21 (十二の門は十二の真珠であった。どの門もそれぞれ一つの真珠からできていた。都の大通りは、透き通ったガラスのような純金であった。)</p> <p>・大きな都が純金で出来ている。</p> <p>○黙 21:14 (都の城壁には十二の土台石があり、それには、小羊の十二使徒の十二の名が書いてあった。)</p> <p>・富士山くらいの大きさの土台石が必要である。</p> <p>・創造も出来ない美しさである。</p> <p>・12部族、12弟子の名前—旧約、新約は繋がってる</p> <p>・聖なる都エルサレムもイエス様が立てて下さる。</p> <p>・天国は一時的に住むが、新しい天と地である聖なる都エルサレムは私達が永遠に住む場所である。</p> <p>・都の意味は、神がここにおられる意味である。</p>	<p>▲聖なる都エルサレムには要らないものがある。</p> <p>1)黙示 21:4 (彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。)</p> <p>・聖なる都エルサレムに死、悲しみ、叫び、苦しみが無い</p> <p>2)黙示 21:22 (私は、この都の中に神殿を見なかった。それは、万物の支配者である、神であられる主と、小羊とが都の神殿だからである。)</p> <p>・神殿が必要なくなる—都全体に神がいる為。</p> <p>・都全体に神様が共におられる。</p> <p>2)黙示 21:23 (都には、これを照らす太陽も月もいない。というのは、神の栄光が都を照らし、小羊が都のあかりだからである。)</p> <p>・神の栄光が都を照らすので太陽、月もいない。</p> <p>・イエス様はサタンと悪霊を追い出される方である</p> <p>・新しい天と地は悪魔が存在しない場所である。</p> <p>・苦しみを与えるのは悪魔である。</p> <p>・イエス・キリストだけが唯一の救い主である。</p> <p>4)黙 21:25(都の門は一日中決して閉じることがない。そこには夜がないからである。)</p> <p>・都の門は閉じることが無く、夜がない。</p> <p>・夜がないのが眠る必要がない完璧な身体に変わる—新しい身体に変わる。</p> <p>・夜がないというのはサタンがいないことである。</p> <p>・神様の栄光だけが満ちている。</p> <p>5)黙 21:27(すべて汚れた者や、憎むべきことと偽りとを行う者は、決して都に入れない。小羊のいのちの書に名が書いてある者だけが、入ることができる。)</p> <p>・新しい都エルサレムは命の書に書かれる人が入る</p> <p>・神様の子どもになった瞬間に命の書に書かれる。</p> <p>・罪を犯し悪魔が喜ぶことをしてしまっている。</p> <p>—神様の前で罪の悔い改めをする。</p> <p>・罪を犯し続けることは違うことである。</p> <p>・悪魔を喜ばし続けることは御心ではない。</p>	<p>▲宝石である聖徒と教会である。花嫁は聖なる都エルサレムであった。聖徒たちのことである(黙示 21:9)。</p> <p>1)申 26:18 (あなたに約束したとおり、あなたは主の宝の民であり、あなたが主のすべての命令を守るなら)</p> <p>・私は主の宝の民である。</p> <p>○イザヤ 43:4(わたしの目には、あなたは高価で尊い。)</p> <p>・神様の目には、私は高価で尊い存在となった。</p> <p>2)ヨブ 23:10 (神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。)</p> <p>・神様は私たちを金のようにされる。</p> <p>・私達を神の栄光を現わすものとして下さった。</p> <p>・私は神様の子供なので、神様のように変えられていく。</p> <p>3)Iペテ 2:4-5 (あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊のいけにえをささげなさい。)</p> <p>4)1コリ 3:16(あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。)</p> <p>・私は神様の神殿であり、神様の御霊が宿っている。</p> <p>5)エペ 2:21-22 (この方において、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにおいて、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。)</p> <p>・神様が神殿を建てられていった。全て神様がなされたもの</p> <p>・神様が、神殿を増やす伝道、宣教を成されていく。</p> <p>・自分が神様のように聖められていくことも神様がなさる。</p> <p>・信仰と従順さえあればよい。</p> <p>6)マタイ 6:20-21 (自分の宝は、天にたくわえなさい。)</p> <p>・私達はお金持ちである。</p> <p>・私の経済を献金の為、また伝道、宣教に使うように。</p> <p>・伝道宣教に関心があり、霊的な成長に関心があるように。</p> <p>・この地上においても100倍の報いを受け取るように。</p> <p>▲結論—朝明けに神様が私の声を聞いて下さる(詩編 5:3)</p> <p>—自分が悪魔に騙されない強いやぐらとなり主の栄光が現わす</p> <p>○昼は丹田に力を入れて祈るように(詩篇 23:1)</p> <p>○夜は一日を振り返りながら悔い改めもする(詩篇 17:3)</p> <p>—明日に向けてビジョン、夢を持って祈るように。</p> <p>○私が聖化されて、他の人も聖なる都エルサレムとしてたてる</p>

現場地教会(2026年2月15日～2026年2月21日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「聖なる都エルサレム」(黙示 21:9-14)

【讚美】 388 悪魔と戦え

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祈り文

愛する天のお父様、今週、御言葉を通して、私たちが永遠に受け継ぐ「聖なる都エルサレム」の希望を確信させていただいたことを感謝いたします。

「神の栄光が都を照らし、小羊が都のともし火である」とあるように、太陽も月も必要のない、主の輝きに満ちた場所を心に描き、待ち望みます。そこにはもはや死もなく、悲しみも、叫びも、苦しみもありません(黙示録 21:4)。ハレルヤ!!! 主よ、あなたは私たち聖徒を、都を飾る宝石や純金、真珠のように尊い存在として見てくださっています。「わたしの目には、あなたは価高く、尊い。わたしはあなたを愛している」との約束の通り、私たちが自分を卑下する劣等感から解放され、自分自身を「神の宝の民」として確信し、自尊心を持って歩むことができますように。また、私たちが神の神殿であり、御霊が私たちの内に宿っておられ、試練を通して、私たちが「純金のように出てくる」まで練り清められ、キリストの義をまとった聖なるものとして完成された(キリストの花嫁)として成長させてください。

朝、「主よ、朝明けに私の声を聞いてください」と祈り、今日一日の出会いと働きの中で、サタンの誘惑に勝利する力を与えてられ、出発させてください。昼、「主は私の羊飼い私は乏しいことはありません」と告白し、忙しさの中でも、主が共におられる確信を持ち、揺るがない平安の中で歩ませてください。夜、一日の歩みを振り返り、300%の答え、癒しの答えを受け、主の恵みに感謝し、明日の世界福音化という大きな夢とビジョンを抱いて、安らかに眠りにつかせてください。

この都を完成させるための伝道と宣教の働きに、私たちを用いてください。私たちの歩みが、主よ、私自身が「聖なる都」の一部であり、神が住まわれる神殿であることを片時も忘れません。福音の光を、今も闇の中で苦しんでいる多くの人々に届ける伝道者として、私たちを用いてください。

主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。
主任牧師に聖霊充滿と五つの力を注ぎ、100箇所地教会運動、楠 RUTC の建築が成し遂げさせてください。4月に開催されるレムナント大会、リーダー修練会を祝福し、5、6月のアフリカ宣教で多くの民族に福音が伝わりますように。主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン

(お知らせ)

- ・4月1日～3日 日本レムナント大会
- ・3月30日～31日 リーダー修練会
- ・日本神学校神学科 新年度新入生を募集しています。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00